

- (1) 出展社名 ( 株式会社 UL Japan )
- (2) 会場名 ( C ) 会場
- (3) 発表時間帯 ( 12:15 ~ 12:45 )
- (4) タイトル

「2020 年に向けた化学物質管理の在り方」

(5) サマリー

WSSD2020 年目標の達成に向けて世界各国で化学物質の規制強化が進んでおり、通関時のトラブルや罰金を科せられる等のトラブルが増加しています。化学物質管理およびコンプライアンスは極めて重要になっています。化学製品の情報を一元管理し各国法令に遵守した現地語の SDS・ラベル作成の必要性について、実例を挙げて説明致します。

- 【名 称】化学物質管理ミーディング 2017  
~Chemical Substance Management Meeting 2017~
- 【会 期】2017 年 8 月 24 日 (木)・25 日 (金) の 2 日間 【時 間】9:30~17:30
- 【会 場】パシフィコ横浜 ホール C (横浜市西区みなとみらい 1-1-1)
- 【参加費】事前登録者・案内状持参者：無料 (当日参加者：有料 1,000 円 (税込))
- 【主 催】株式会社化学工業日報社
- 【後 援】経済産業省、厚生労働省、環境省、神奈川県、横浜市、川崎市、  
一般社団法人産業環境管理協会、独立行政法人製品評価技術基盤機構、  
中央労働災害防止協会、一般社団法人日本化学工業協会、  
一般社団法人日本化学品輸出入協会、一般社団法人日本化学物質安全・情報センター、  
公益社団法人日本作業環境測定協会 (50 音順)